

詞花和歌集

卷第二

夏

寛和二年内裏歌合によめる大弐高遠

なくくゑもきこえぬものかなしきは
しのびにもゆるほたるなりけり

六条右大臣の家に歌合し侍りけるによめる 読人不知

さ月やみづがはにともすかがり火の
かずますものはほたるなりけり

「国歌大観」より